



い  
な  
が  
わ

議会

だより

第129号

平成20年(2008年)10月29日

とまって おねがい  
(阿古谷小学校・地域合同運動会)

大型ごみ有料化	2
スポーツ施設が指定管理に	5
一般質問 9人が町の考えを聞く	6
追跡 あの質問 その後は	11

# 可決しました 大型ごみ有料化 !! 21年4月から

## 意見書を国へ提出

### 被爆者のすみやかな救済を求める意見書

#### 要旨

国内に25万人、川西市、猪名川町には約170人の被爆者がおられ、その多くが原爆放射線の影響によるがんなどの疾病を患うなど、不安と苦痛を感じながら生活している。

そのような状況下にもかかわらず、原爆症の認定を受けた者はそのうち1%にも満たない。そのため全国各地で集団訴訟が提起されており、国は今年4月から「新しい認定基準」による審査を開始している。

しかし本年5月30日の大阪高等裁判所の判決は、「新しい認定基準」が対象とする疾病以外の被害者についても認定を広げるなど、さらなる基準の改善を求めるものとなっている。

高齢となる被爆者には一刻も猶予が許されない状況におかれており、司法と行政の判断の乖離を早急に埋める真摯な取り組みが必要である。よって国におかれては、下記の事項に取り組まれるよう強く要望する。

1. これまでの司法判断を厳粛に受けとめ、認定基準をさらに見直すこと。
2. 被爆者の被爆状況、健康状態などを総合的に判断し、速やかに認定審査を行うとともに認定に係る関係機関の充実を図るなど体制整備を行うこと。



収集された大型ごみ

### 廃棄物の処理及び清掃に関する 条例の一部改正

#### 討論



- ・将来的には環境施策の一環として必要不可欠であると考えますが、施行日、細部の内容に議論を要する。
- ・金額と収集日の拘束との2重の負担があり、不法投棄にもつながる。



循環型社会構築のためのリサイクルを推進しているが、減量化・資源化について住民の関心を今以上に高めることで排出抑制につながる。

### 可決しました

#### 会計別の補正額

会計	補正額	補正後の総額
一般会計	7469万4千円 増額	86億1869万4千円
特別会計	国民健康保険	7120万円 増額
	介護保険	1611万8千円 増額
	後期高齢者医療保険	19万8千円 増額
		24億7068万3千円
		14億596万1千円
		3億9945万7千円

### 受理した請願

#### 請願2件を審議

第341回定例会では請願2件を審議の結果、次のとおり決定しました。

後期高齢者医療制度を中止・撤回し、  
国に意見書を求める請願

◎請願者 新日本婦人の会猪名川支部

◎付託委員会 生活文教常任委員会

◎結果 不採択(賛成3・反対12)

「被爆者の速やかな救済を求める  
意見書提出」に関する請願

◎請願者 川西市・猪名川町原爆被害者の会

◎結果 採択(全会一致)

### 決算認定

水道事業会計決算  
19年度水道事業会計決算を認定。

### 可決しました 条例制定・改正

スポーツ施設の設置・管理に関する条例の制定  
スポーツ施設の指定管理者を指定するため。

道路占用料徴収条例の一部改正  
道路占用の許可対象として、新たな工作物等が追加されたため。

廃棄物の処理・清掃に関する条例の一部改正  
家庭から排出される大型ごみについて、処理経費に対する受益者負担を求めるため。

### 本会議でこう決まりました

#### 委員会への付託議案

議案名	審議結果	付託委員会
・水道事業会計決算	認定 (賛成14:反対1)	総務建設
・一般会計補正予算	可決 (全会一致)	各常任委員会
・特別会計補正予算 国民健康保険 介護保険 後期高齢者医療保険	可決 (全会一致)	生活文教
・地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 ・公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正 ・道路占用料徴収条例の一部改正 ・権利放棄(2件)	可決 (全会一致)	総務建設
・スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の制定 ・社会教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決 (全会一致)	生活文教
・廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	可決 (賛成10:反対5)	

### 人事案件

監査委員の選任に同意  
長島 久さん  
任期は24年10月7日まで。

### 議員提出議案

議会活動範囲の明確化  
地方自治法の一部改正に伴い、協議又は調整を行うための場を新たに設けるため、議会議事規則の一部を改正した。これにより議会活動の範囲がより明確化される。

議員報酬に対する規定の整備  
地方自治法の一部改正に伴い、規定を整備するため、議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正した。  
また常任委員の任期について、議事委員会条例の一部を改正した。

# 委員会の活動報告

## 総務建設

### 水道事業会計決算を認定

9月12日、委員会を開会。付託7議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

#### 水道事業会計決算

Q 営業損失が増加している要因は。

A □ 径別分担金の減少や基金運用での金利の変更等によることが主な要因。

Q 笹尾の施設は今後も必要となるのか。

A 中央監理所は水道庁舎内に移転したが、浄水場機能は残っている。

Q 県水と自己水の運用方法は。

A 県水は笹尾浄水場へ1200トン送水できる能力があるが、運用として

は100トンとしている。

Q 有収率が前年度より下降している要因は。

A 有収率90・3%は平均的なものであり、主な要因は漏水である。

Q (賛成6・反対1で認定) 公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

Q 町が関係する公益法人は。

A シルバー人材センターがある。

Q 道路占用料徴収条例の一部改正

Q 道路占用許可の対象となった工作物は。

A 災害時に、道路上に

応急仮設建築物が設置可能となった。

Q 権利放棄(2件) 貸し付け審査はどのようにしていたのか。

A 農林商工業振興資金貸付金にかかる債務であり、規則により審査をしている。

Q 信用保証協会の保証はなかったのか。

A 当時の制度ではなかった。18年度より中小企業振興資金融資あっせん制度により貸し付けている。

Q 融資制度は中小企業の活性化に役立ってきた経緯があるが、今までの融資総額は。

A 約5億8800万円の貸し付け実績がある。

(一般会計補正予算、地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定についても審査。いずれも全会一致で可決)

#### ひとくちメモ

##### 「有収率」

1年間に造られた水のうち、料金収入を得た水の割合のこと。



笹尾浄水場 薬品沈殿槽

## お知らせ

### ●20年度 議会の日程(予定)

\*12月定例会 12月5日～17日

\*3月定例会 21年2月25日～3月27日

議事の都合により変更することがあります。

### ●あなたも議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、身近な問題等を議論しています。

まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(本会議20名、委員会10名まで)

### ●会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、役場議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬連絡所で閲覧できます。また、ホームページからも一部の会議録をご覧いただけます。

# スポーツ施設が指定管理に

9月11日、委員会を開  
会。付託7議案・請願1  
件を審査。

## 一般会計補正予算

Q 県の乳幼児等医療費  
助成金が大幅に増額補正  
されているのはなぜか。

A 昨年度、3歳児未満  
を医療費無料とした制度  
拡大による補助対象分と  
町単独分の割り振りにお  
いて、県助成を少なく見

積もっていたため。

## 国民健康保険特別会計補 正予算

Q 退職医療制度の改正  
による医療機関からの月  
遅れの請求が多くあった  
が、今後もあるのか。

A 制度改正により、請  
求が遅延することが多か  
った。今後においてはな  
くなるものと考ええる。  
(介護保険・後期高齢者

医療保険特別会計補正予  
算についても審査。いず  
れも全会一致で可決)

## 廃棄物の処理及び清掃に 関する条例の一部改正

Q 大型ごみの戸別収集  
の方法は、申込日と回収  
日の調整・料金徴収方法・  
品目などでトラブルにな  
らないか。

A 全域を5ブロックに  
分けて週1回の収集日を  
定める。収集は、立会い  
でその場で料金を徴収。  
主な品目は例示している  
が、定めのないものは、  
その他の品目で判断する。  
(賛成5・反対2で可決)  
スポーツ施設の設置及び  
管理に関する条例の制定

件で安く設定しているが  
指定管理者には、現行の  
単価を最上限としている。  
スケジュールは、公募を  
10月上旬から中旬とし、  
12月定例会で議決されれ  
ば、開始は4月からとな  
る。

社会教育施設の設置及び  
管理に関する条例の一部  
改正

Q 文化体育館のみ指定  
管理にしないのはなぜか。  
指定管理の条項は入って  
いるが今後どう考えるの  
か。議会への報告は。

A スポーツ施設のみ指  
定管理することにしたが  
時期がきたら文化体育館  
も指定管理にする。業者  
を決める場合には議会の  
議決が必要。  
(いずれも全会一致で可  
決。請願は、賛成1・反  
対6で不採択)



指定管理者の管理になる町スポーツセンター



建設現場を視察する委員 (国崎クリーンセンター)

9月19日、委員会を開  
会。継続調査事項を調査。  
国崎クリーンセンター建  
設工事を現地視察  
20年11月から試運転開始。



西谷八郎治議員

## 総合福祉センターの更なる利活用を 社協の自主性を尊重し利用向上を図る

**福祉計画・施策を推進する上において、町と社協の人材確保に向けたルールづくりは可能か。**

**生活部長** 明確化のためのルール化は、事業運営で課題があり、また社協の思いがあれば前向きに協議する。

**福祉施設の有効利用並びに運営・執行体制の強化検討は。**

**生活部長** 社協と協議を重ね、利用促進と内部組織強化の取り組みに更なる向上が図れるよう働きかける。

地域福祉計画の見直しの



総合福祉（ゆうあい）センター

**時期は。**

**生活部長** 関係する事務事業の情報収集後、21年度での計画策定を予定している。

**今後の福祉施策に対する取り組みは。**

**副町長** 町として身近な所で福祉サービスの提供をできるのは社協であり、また25億円を費やした施設の利用向上も社協の自主性を尊重しながら、指定・委託事業を中心として、運営面まではいれるところがあれば、より良い利用者のサービス向上に向けて努力はしていく。



久保 宗一議員

## 町観光資源への集客増加の取り組みは 昨年の実績超えを目指しPR等を強化



観光客でにぎわう秋山味覚まつり（道の駅）

20年度は、ソフト施策を中心に、行政運営が進められているが、レジヤーマンでは、物価高がもたらす消費者の安・近・短ニーズが広まる中、多くの人に観光資源に触れてもらう機会を増やすため、どう取り組んでいるのか。

**建設部長** ボランティアガイドの増員を図り、悠久の館での現地受付型案内等で利用者の満足度を高め、集客増に努めている。

る。今後は、昨年実績（150万5千人）を上回るよう、広域会議の活用や県との連携を図る他、あらゆるメディアを通じPR面を強化する。

法律相談や年金相談など、ニーズに対応した相談窓口が設置されているが、件数等の状況は公表されていない。これらを公表することは、法律問題等への関心の深まりや、生活者としての権利意識の向上等にも寄与するものと考えているがどうか。

**総務部長** 本年から公表が義務付けられた教育相談等の動きに併せ、ホームページでの相談案内記事の中で過去件数等を併記するなどして、一般的に考える。

**（その他の質問）**  
人事評価制度の本格実施は、住民サービスの向上に反映しているか。

# 携帯電話のリサイクルの推進としては

## 国の動向を見定める中で考える



新賀 保議員

今や国民一人が1台保有するほど普及している携帯電話には、金などの貴金属やパラジウムなどのレアメタルが使用されている。この携帯電話については、平成13年からメーカーの通信事業者による自己回収システム、モバイル・リサイクル・ネットワークが導入されて

いる。これらは携帯電話を買い替える際に販売店において、使用済みの端末を無償で回収するシステムである。しかし、このシステムでの回収が年々減少しているのが現状である。このままでは、貴重なレアメタルが無駄に眠ってしまうことになる。本町でもレアメタルリサイクルを強化していくために携帯電話の回収に乗り出すべきではと考えるがどうか。

希少金属が含まれる携帯電話

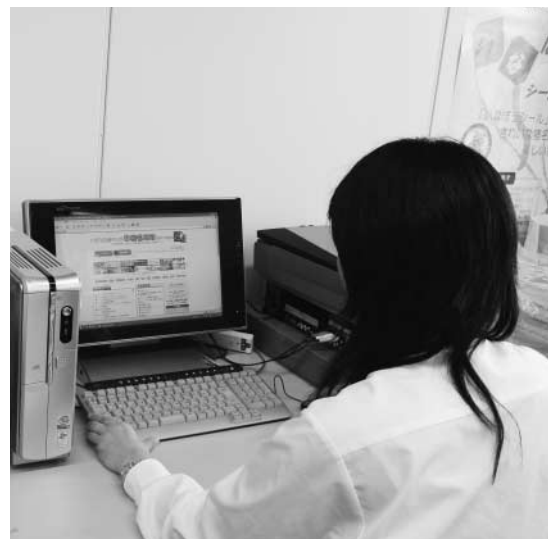
**生活部長** 国では「緩やかな規制で自発的な回収を促す」との基本方針があり、結果的には個々のユーザーがどう意識するかが鍵となると思うが、ここしばらくは、これらの動向を見定める中で、その後、本町としてどういう対応がとれるかを考えていきたい。

## 第2の玄関ホームページの充実を 支援システムの導入を検討している



石井 洋二議員

今の時代、ホームページは重要な情報発信の場であり第2の玄関と言っても過言ではない。一日800人余りの方が訪問されている町役場のホームページを充実させていくことは、住民への大きなサービスであり町を広くアピールすることである。身体に障害を持たれた方が誰の介助を受けなくても、また人に接することが苦手な人も、自分の好きな時間帯に役場にホームページを通して訪問できる。作成・維持・管理に予算、人員をもっと使うべきと考えるが、結果と



町のホームページを更新する職員

して時間・労力・経費も削減され、顔と顔を合わせたサービスも充実する。全体的なコンテンツも古くなってきており、大きな見直しの時期ではないか。**総務部長** 更新を簡略化できるホームページ支援システムの導入を検討している。町長の動向について町民は注目している。「町長の一曰」という欄をホームページ上で設けては。**総務部長** 慎重に検討したい。  
(その他の質問) 文化事業発展とメルマガ発行について



下坊 辰雄議員

# 合併処理浄化槽の点検・管理の指導は

## 県と協力し指導を行っている

**指定管理者制度の導入による、メリット・デメリットは。**

**総務部長** 地方自治法の改正を受け、17年6月に条例を定め、一般的に広く住民が利用する施設の指定管理者を指定した。現在では、日生中央駅前の駐車場・駐輪場・社会福祉会館・総合福祉センター・霊照苑・道の駅・大野アルプスランド・B&Gプールの8施設を制度により運用している。民間の活用、経費の節減が目的であり、成果は出てくる。**指定管理者制度での個人**



日生中央駅前第1自転車駐車場

**情報・利用される人たちの平等・サービス向上等が充分できているのか。**

**総務部長** 個人情報保護条例に基づいて慎重に取り扱っている。また、住民福祉の向上を目的として公平性・公共性を保った施設管理に努めており、サービス向上に向けた指導も行っている。

**下水道区域内の合併処理浄化槽の管理・点検は。**

**生活部長** 点検・管理の主体については、浄化槽法により、県がすべきであるが、町としては県と協力し指導を行っている。

# AEDによる救命率向上と普及を 住民の安心・安全と普及推進を図る



安井 和広議員

**設置の現状と今後の取り組みは。**

**消防長** 町内公共施設31カ所で使用できる。民間施設には19カ所に設置をしていただいております。今後も理解を求め普及推進



公共施設に設置されているAED(町役場)

に努める。**配置マップの作成はどうか。**

**消防長** 消防本部のホームページに掲載しているが、今後も機会あることに広報等を通じる。

**公共施設等の閉館時の対応は。**

**消防長** 現在設置している機種は屋内での保管が原則なので、すくには屋外対応はできない。しかし、施設等の閉館時だけでなく閉館時においても使用できることが望ましいことから、今後、調査・検討を加え考慮する。

**無償貸し出しの創設についての考えは。**

**消防長** 装置を貸し出す制度については、住民のニーズの動向を踏まえ、生涯学習部門などと調整を図りながら検討する。

### ひとくちメモ

**AED**  
多くの突然死の原因となる心臓の危険な状態(心室細動)を、自動的に判断し、電気ショックをあたえて取り除く機械のこと。

# 猪名川町のまちづくり政策は

## 都市計画は比較的順調に推移している



合田 共行 議員

市街化調整区域の活性化策「特別指定区域制度」の取り組みは。

**建設部長** 大島・楊津小学校区内において情報提供、地元の反応の把握に努め現在検討に入っている。

農業の課題は。

**建設部長** 給与収入を基とする第二種兼業農家が大半で、後継者不足、高齢化により農家の生産意

欲や農地の保全維持において不安な状況がある。町の特産物のイメージ、生産力、市場性を高めるべきだが。

**建設部長** 今は道の駅を中心として市場評価は得ているが、更に生産力を高めるには環境が整っていない。

戦略的発想をもった組織経営・営業概念をもち、また住民にわかりやすい部署を設置すべきでは。

**総務部長** 19年度に組織を見直し定着している。職員の二部署兼任や資格取得を目指したライセンス制度導入を提案するかどうか。

**総務部長** 一人の職員が多くの分野を担当しており、命令系統、責任所在など兼任を実施するのは難しい。また、ライセンス制度は考えにない。



武雄市役所（佐賀県）

# 県水道料金引き下げ分は町民に還元を

## その程度では、引き下げる状況にない



池上 哲男 議員



たいせつな水

前回の水道料金引き下げは「県の料金体系見直しで本町の料金が下れば見直す。」との方針の下に行われた。それでも町民は、県の設定した料金体系に従って高い料金を払っている。今、県が県

水道料金を引き下げるべきでは。

水道料金を引き下げる方針とのこと。実現されれば3千万円ほど安くなる。町にとっては想定外であり、たなぼたのようなもの。町の料金体系は県の見直しを当て込んだものではなく、見直し分がなければ将来枯渇するということはない。県の見直し分は町民に還元し、

**建設部長** その程度の減額では、町の料金を引き下げる状況にはない。しかし、各市町の計画給水量の見直しが再来年3月にかけて進められており、そこで今回の引き下げ以上の見直しが行われれば検討したい。

業務を行う中で町や住民に迷惑をかけている業者がある。指導を徹底すべきだが、できるか。

**建設部長** 現状を把握した中で、しかるべき最善の指導を徹底したい。





福井 澄栄議員

# クラインガルテンを町内に導入しては

## ただちに検討課題とするのは難しい

建設部長 本町は都市に近いので日帰り型の市民農園が主体だが、ただちに検討課題とするのは難しい。

農地を有効利用し住民の健康増進につながり、より安全な農作物をつくるクラインガルテン（滞在型市民農園）はドイツでは約50万人の人が利用している。日本でもすでに約70カ所設置している。クラインガルテンを利用して地元の農業の手伝いをする事例もあり、田畑や山林の荒廃を防ぐ上でも有効利用になると考えるが。



松本市神谷クラインガルテン（長野県）

総務部長 加除式は総合的に勘案すると、結果としては経費の削減にならないので、変更はしない。

建設部長 町内3カ所の親水公園を点検した結果、緊急システム等の整備は必要ない。また、すでに注意看板は設置している。毎年配布される例規集等を条例変更した部分だけを差し替えるバインダーファイル形式にして経費を削減するように。民間ですでに導入している。

鉄砲水が発生した時、町内の親水公園の安全対策は万全か。



CITY OF BALLARAT

バララット市

### 姉妹都市バララット市を訪問

—20周年記念式典に出席—



猪名川町

## 「さらなる交流の進展と友好を確認」

7月30日から8月4日までの6日間、福井昌司・西谷八郎治・尾川悦子議員の3名を含む訪問団（団長＝西村副町長）が姉妹都市のオーストラリア・ビクトリア州バララット市を訪問した。本町とバララット市は1988年8月1日に姉妹都市提携を締結し、今年で20周年を迎えた。8月1日の記念式典では、姉妹都市提携20周年記念協定書に調印すると



協定書を交わす議長（左から2人目）



ともに、市内の植物園で記念植樹（銀杏）をするなど、さらなる交流の進展と友好を確認した。



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査しました。第3回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

### リサイクルネットの 取り組みは

**質問** 平成19年 6月定例会

循環型社会形成のため、町ホームページ等でリサイクル情報を入手するためのシステムを構築してはどうか。

**答弁** 広域的に取り組む

建設が進んでいる1市3町のごみ処理施設等広域的でより効果の大きい形で実施し、本町のすべきことがあれば積極的に実施する。

### 具体的実施に向け 計画を予定

平成21年4月から本格稼働する国崎クリーンセンター内のリサイクルプラザを情報発信の拠点と位置づけ、楽しみながら学べる体験型学習施設を目指すなど準備中。啓発は、広域的に連携を図るが、町としての具体的実施については計画を予定している。

### 散乱ごみゼロの 取り組みは

**質問** 平成18年 6月定例会

国体を控え、環境行動や町の品格を考える機会とし、散乱ごみゼロの町を宣言してはどうか。

**答弁** 協議を進める

まだ、住民一人ひとりの意識の中に浸透していない。清流猪名川を取り戻そう町民運動の部会で協議を進める。

### 住民が美しい町を創造する コミュニティに

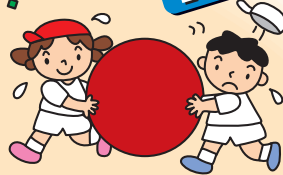
清流のまち猪名川をキャッチフレーズに町民運動を通じ、団体等の協力のもと、河川清掃などに参加。今後もまちづくり協議会等参画と協働による活動の中で、住民一人ひとりがごみのない美しい町を創造するため、意識高揚を育むコミュニティづくりに取り組む。

## 現在

# 運動会 体育祭



白金小学校



六瀬中学校



中谷中学校



猪名川中学校

## こどもたちの声



### 島人宝

中谷中学校 三年 四方 志保

今は平和な沖縄も  
昔戦争をしていた  
戦争の恐しさを 本当の平和を  
被爆者たちが私達に伝えようとしている  
それを私達が受け止めなければならぬ  
今私達に必要なのは  
島人のような温かい心  
島人宝を一人一人が持つこと  
それが本当の平和へと近づく  
第一歩ではないのだろうか

### 短歌・俳句に挑戦!

松尾台小学校 六年

- ・ 久しぶり みんなドロドロ きたないよ  
だけどがんばる 本番までだ  
騎馬戦で にげてにげて 生き残ったよ  
でも本番は 少しとってね  
秋の空 夕日にむかう とんぼたち  
秋になり 葉っぱが紅葉 きれいだな  
運動会 グランド集まり 楽しいな  
今年も楽しみ 運動会  
栗の木の まわりをとんでる 赤とんぼ
- 清水 洗佑  
関野 智彬  
松田 涼介  
菱沼 璃乃  
北中 玲安  
林 晃一郎

### 編集後記

産地偽装や毒物混入  
餃子など食の安全を脅  
かす事態が次々と起  
りました。またまた  
汚染米という重大な問  
題が発覚しました。農  
水省はしっかり安全対  
策を取ってもらいた  
いものです。

私たちが議会広報特別  
委員会は、「議会だ  
よ」をより読みやすく  
親しみやすいものと  
様々な工夫を重ねてき  
ましたが、この度、県  
で優秀賞を受賞しまし  
た。今後も工夫・改  
善・改革に努めます。  
ご意見やご感想をお待  
ちしております。

